

美術品を後世へつなぐために ～油彩画の保存・修復から見えるもの～

三重県立美術館友の会では、美術を楽しむためのひとつの契機として、また美術を楽しむ人が集い、新たな出会い、新たな出発となることを願って、美術セミナーを開催しています。

今回の美術セミナーでは、幅広い美術品の中でも油彩画作品の保存・修復に焦点をあて、修復処置の様子などを、スライドを見ながらお話しします。また、作品を後世に伝えるために、どのように美術品を保全しているかなど普段見ることのできない美術館の裏側をご紹介します。



児島虎次郎《日本服を着たる白耳義の少女》
1911年 油彩・キャンパス 三重県立美術館蔵

開催日時 2021年7月10日(土)13:30~15:00
会場 NTNシティホール 3F 大会議室 (桑名市中央町 3-20)
講師 橋本三奈(三重県立美術館学芸員)
主催 三重県立美術館友の会、三重県立美術館
共催 桑名市、公益財団法人三重県立美術館協力会

聴講無料

要事前申込
申込先着50名

申込先/桑名市 市長公室ブランド推進課 文化振興係 Tel 0594-24-1361
Fax 0594-24-2474

「桑名市美術セミナー」係

*お名前ご連絡先をお伝えください

申し込み開始：令和3年6月15日(火)

新型コロナウイルス感染予防対策を講じ開催をいたしますが、今後の感染拡大などの状況により、中止となる場合があります。ご来場の際はマスクの持参及び着用、検温、手指の消毒のご協力をお願いします。

(お問合せ) 三重県立美術館友の会事務局 Tel.059-227-2232 (火)~(金)13時~16時
(事務局休業：土、日、月、祝、美術館の休館日)